

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2021年9月1日提出
【発行者名】	B N Yメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 遠藤 勝利
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館
【事務連絡者氏名】	吉田 紀明
【電話番号】	03(6756)4683
【届出の対象とした募集（売 出）内国投資信託受益証券に 係るファンドの名称】	B N Yメロン・新興国ソブリン・ファンド（円ヘッジ）
【届出の対象とした募集（売 出）内国投資信託受益証券の 金額】	2,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2021年5月17日付をもって提出し、2021年5月18日にその届出の効力が生じた有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の記載事項につきまして、主要投資対象ファンドの運用会社が運用に関する事業の一部を譲渡し、新会社にて運用を行うことになりましたので、その訂正を行うため、本訂正届出書を提出いたします。

2【訂正の内容】

原届出書の下記事項のうち、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部_____は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

<訂正前>

(省 略)

ファンドの特色

(省 略)

- d. 新興国債券の実質的な運用については、BNYメロン・グループ傘下の運用会社であるメロン・インベストメンツ・コーポレーションに委託します。



(省 略)

<訂正後>

(省 略)

ファンドの特色

(省 略)

- c. 新興国債券の実質的な運用については、BNYメロン・グループ傘下の運用会社であるインサイト・ノースアメリカ・エルエルシーに委託します。

(削 除)

インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー

インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー（以下、同社といいます）は、同じBNYメロン・グループ傘下の運用会社である「メロン・インベストメンツ・コーポレーション」から債券運用に関する事業を承継し、2021年9月1日から投資対象ファンドの外国投資信託の運用を開始した運用会社です。当該変更により、投資対象ファンドの外国投資信託の運用哲学、運用プロセスには変更はございません。同社は、BNYメロン・グループ傘下の運用会社グループである「インサイト・インベストメント」の北米拠点で、米国ニューヨーク州に本社を置きます。

本社：米国ニューヨーク

（省 略）

2【投資方針】

(2)【投資対象】

<訂正前>

（省 略）

〔参考情報〕投資する投資信託証券およびその概要

1. ニッポン・オフショア・ファンズ - エマージング・マーケット・サイケン・ファンド

ファンド名	ニッポン・オフショア・ファンズ - エマージング・マーケット・サイケン・ファンド（以下、エマージング・マーケット・サイケン・ファンドと いう場合があります。）
（省 略）	
副投資運用会社	メロン・インベストメンツ・コーポレーション

<訂正後>

（省 略）

〔参考情報〕投資する投資信託証券およびその概要

1. ニッポン・オフショア・ファンズ - エマージング・マーケット・サイケン・ファンド

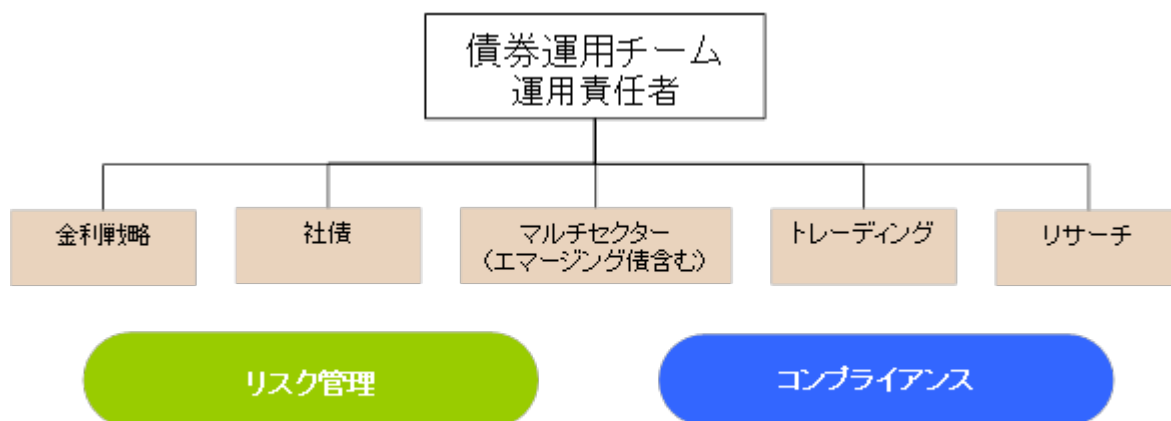
ファンド名	ニッポン・オフショア・ファンズ - エマージング・マーケット・サイケン・ファンド（以下、エマージング・マーケット・サイケン・ファンドと いう場合があります。）
（省 略）	
副投資運用会社	インサイト・ノースアメリカ・エルエルシー

(3)【運用体制】

<訂正前>

（省 略）

（参考）メロン・インベストメンツ・コーポレーションの運用体制



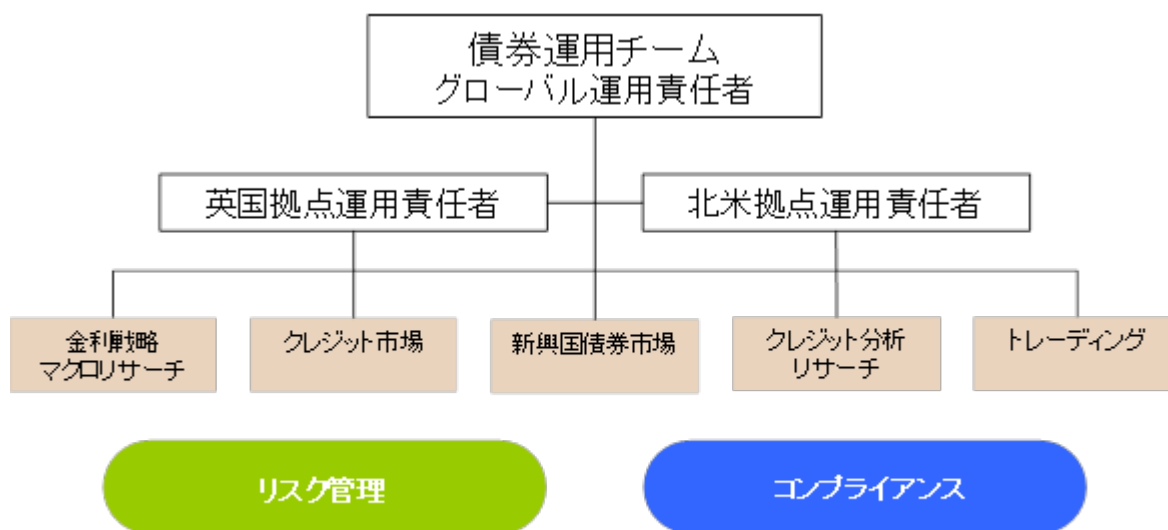
※各セクター毎に専任のポートフォリオ・マネージャーおよびアナリストを中心としたチームで運用を行っています。

（注）上記は2021年2月末現在の運用体制の概略を示したものであり、今後変更される場合があります。

<訂正後>

（省 略）

（参考）インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーの運用体制



※英国拠点と北米拠点が協力しながらグローバル体制で運用を行います。

（注）上記は2021年9月1日現在の運用体制の概略を示したものであり、今後変更される場合があります。

3【投資リスク】

（2）リスク管理体制

<訂正前>

（省 略）

（参考）メロン・インベストメンツ・コーポレーションのリスク管理体制

リスク管理体制

運用商品や運用プロセス、手数料など管理対象ごとにコミッティを設置し、運用・オペレーション・トレーディングの関係者のほか、監査・リスク管理グループおよびコンプライアンスが四半期ごとに同席して委員会を開催しています。

インベストメント・リスク&リスクマネジメントによるサポート

また、運用リスク管理の専任部署であるインベストメント・リスク&リスクマネジメントが社内の関連部署と連携しながら、運用チームに対して下記のサポートを行います。

- ・社内および外部システムに基づくリスク・モニタリング
- ・新しいリスクフレームワークの開発・維持
- ・自社とサードパーティーの分析システムの管理

（注）上記の管理体制は2021年2月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

<訂正後>

（省 略）

（参考）インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーのリスク管理体制

インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーは、独立したリスク管理とコントロールの機能を確立しており、コーポレート・リスク、インベストメント・リスクおよびコンプライアンスの各チームがそれぞれ担当します。インベストメント・リスク・チームはチーフ・リスク・オフィサーに報告を行います。

インベストメント・リスク・チームの主な活動は以下の通りです。

- ・当ファンドの運用リスクの監督と統制
- ・モデルの検証
- ・決済とカウンター・パーティー・リスクに関する助言

（注）上記の管理体制は2021年9月1日現在のものであり、今後変更される場合があります。